資料 8

新しい福島県総合計画案

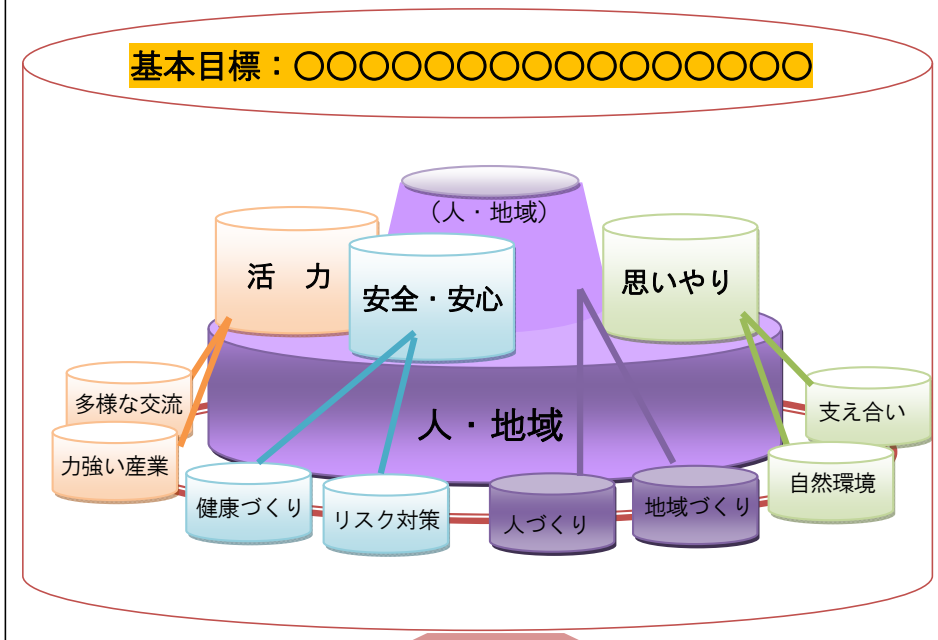
ー主要な修正事項の抜粋版ー

本資料については、資料３～７で掲載した修正事項の他に、現時点で修正を行った主要項目について抜粋しているものです。

第２章　ふくしまのめざす将来の姿

本章では、前章のふくしまの特性（魅力）、時代潮流や時代認識を踏まえて、「基本目標」、「基本姿勢」、「めざす将来の姿」を示していきます。

本章の「めざす将来の姿」を踏まえて、次の章では、その実現を図るための県づくりの基本方向を考えていきます。



チャレンジ
多様性・総合力の発揮
魅力の再認識・発信

３つの基本姿勢

「めざす将来の姿」
を実現するために

次章
ふくしまの基本方向へ

【 ふ く し ま の 礎 】

人と地域が輝く「ふくしま」

ふくしまの未来を築いていく上で根幹となるのは、「人」であり、「地域」です。
活力に満ち、安全と安心に支えられ、思いやりにあふれた豊かな「ふくしま」としていく上では、長期的な観点から、人づくり、地域づくりを行っていくことが極めて重要となることから、「人と地域が輝く『ふくしま』」を「めざす将来の姿」の礎（いしずえ）として掲げます。

将来のふくしまでは、子どもたちが心豊かにたくましく育つとともに、県民一人ひとりが持つ能力や可能性を開花させるためのさまざまな「場」が用意され、誰もが、地域や人と人とのつながりによる安心感の中で生きがいを持って活動しています。
また、地域団体、ＮＰＯ、企業など多様な主体と連携しながら、地域住民による主体的な地域づくりが行われ、分権型社会に対応できるようになっているとともに、過疎・中山間地域などを含めて、それぞれの地域の特色が十分に発揮されることによって、県全体がいきいきとした輝きを放っています。

削除: と自己実現できることによる達成感を得て

1　子どもから大人まで一人ひとりの輝きと生きがいが見いだせる社会

～子どもたちが心豊かにたくましく育つ社会～

◆　妊娠・出産・育児の一連において充実した医療などを受けることができるようになっているとともに、仕事と生活の調和が図られた就業環境と社会全体の支援により安心して子どもを生み育てることができる社会となっています。
◆　地域全体でのかかわりの中で、子どもたちがいのちを大切にし、思いやりの心、自立心、地域に対する知識と愛着、そして社会の一員としての自覚を持ち、心身ともに健やかに育っています。
◆　子どもたちが将来の目標を見据えながら確かな学力と国際的な感覚を身につけ、一人ひとりの可能性を広げて、夢と希望を実現することができる社会となっています。

～人々がはつらつとして活躍する社会～

◆　学校、企業、自治体、ＮＰＯなどの各種民間団体、個人の間で互いの知恵と技術をつなぎ合わせることのできる場がいたる所にできるとともに、人々が自らの能力をいかんなく発揮して新たなチャレンジができるようになっています。
◆　家庭、学校、職場、地域などあらゆる場面で、性別に関わりなく、男女とも、自らの能力を発揮できる社会となっています。
◆　高齢になってもこれまで培ってきた能力を生かせる場がさまざまな形で用意され、高齢者がいきいきと活動しています。

削除: 等

～文化やスポーツなどによる活躍の場づくり～

◆　本県の歴史や伝統文化が大切にされているとともに、子どもから大人まで、さまざまな文化活動、スポーツ活動などを行うことができる場が用意されており、さらにはこれらを多くの人がふれ、支える「文化」が根付いています。

◆　一人ひとりがそのライフステージに合わせて、さまざまな学習や体験ができ、これらを通して自己実現を図る環境が整っています。

削除: 自己実現

2　魅力と個性にあふれた地域社会

～力強さに満ちた地域づくりと分権型社会への対応～

◆　人々が集う中心市街地に人と環境に優しい交通システムが整い、持続可能でコンパクトなまちが各地に形成されているとともに、まちとまち、都市と農山漁村[1]との間で、役割分担と補完関係が生まれ、それぞれがにぎわいと活力を保っています。

◆　地方自治の主役として住民が力を発揮し、企業、行政などと地域の課題を共有し、お互いの役割を認識しながら、相互に連携・協働して主体的に地域づくりを進めています。

◆　住民により身近な市町村が中心となり、県やそのほか多様な主体との連携の下、地域のニーズに対応した効果的で効率的な公共サービスの提供が行われています。

～地域住民と多様な主体でともに支える過疎・中山間地域～

◆　過疎･中山間地域の有する国土保全、食料･水の供給などの多面的な機能について、都市部においても、広く関心が高まり、地域住民が自らの地域の将来に対する責任感を持ちながら、都市部の住民などさまざまな人たちと力を合わせて地域づくりに参加することで、新しいきずなが生まれ、地域力が脈々と引き継がれています。

◆　その中で再発見された地域固有の技術、文化、生活の知恵を生かしつつ、特色ある地域資源を活用した農林水産業や観光業など多様な産業が発展することにより、雇用と収入の場が確保され、地域経済が力強く発展しています。

◆　また、周辺の地域や都市との連携や情報通信技術の活用などにより医療、福祉等のサービスが確保されているほか、積雪・寒冷等の条件不利が緩和されているなど、生活環境が維持・改善されており、安全に安心して心豊かな暮らしができるようになっています。

～個性的で活力に満ちた電源立地地域～

◆　歴史的意義を有する発電所や自然エネルギーを活用した発電所などの電力施設を用いた産業観光やさまざまな交流拠点などを活用した観光・交流により、電気のふるさとである電源立地地域と都市との交流が活発になっています。

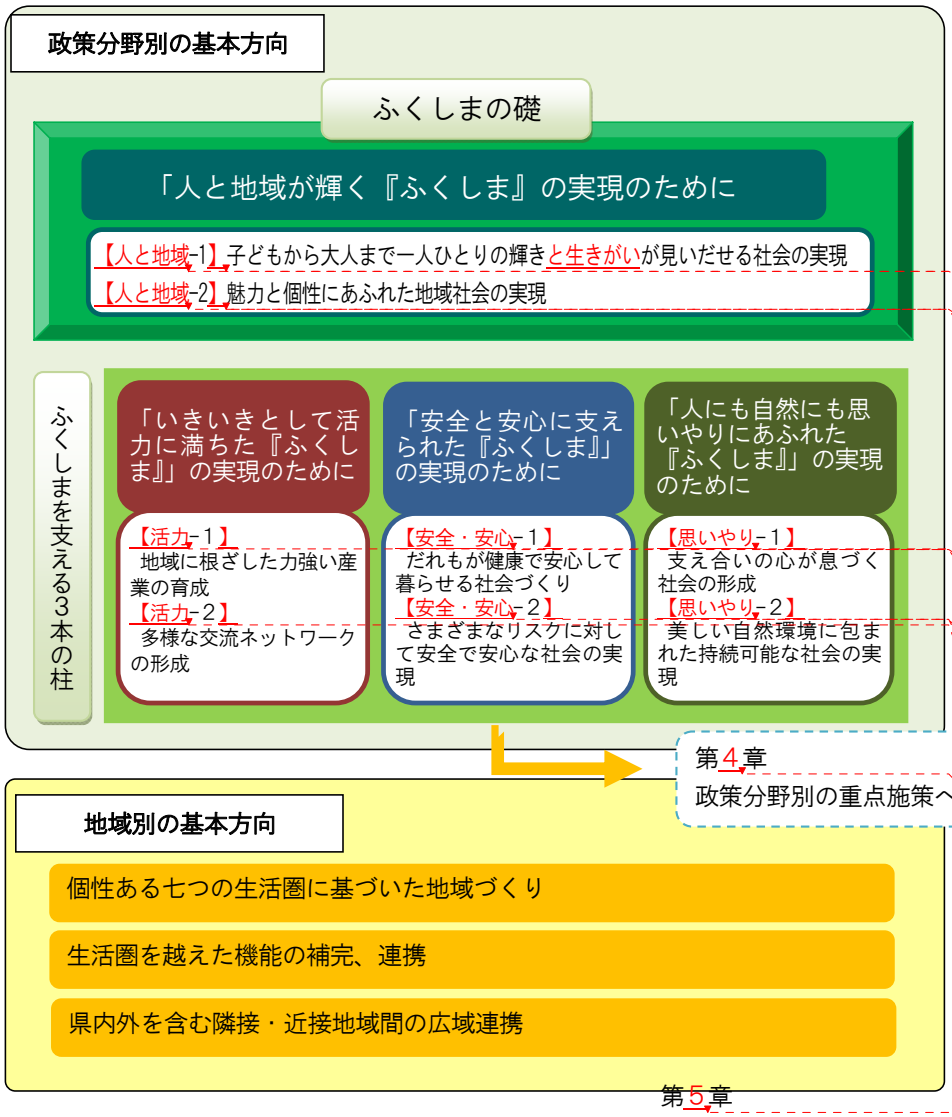
◆　発電所の有する最先端の技術などを活用した企業間の交流が進み、環境・エネルギー産業などをはじめとした、多様な産業が集積されています。

[1] 本計画で「都市と農山漁村」を記載するにあたっては、同一市町村内における都市部と農山漁村部も含めて記載しています。

第３章 ふくしまの基本方向

本章では、前章の基本目標などを踏まえ、めざす将来の姿の実現に向けて、さまざまな主体が力を合わせて、取り組んでいく方向性について、「政策分野別の基本方向」として示していきます。

また、生活圏を単位とした地域別の方向性についても、「地域別の基本方向」として示していきます。



削除: 礎
削除:
削除: 礎
削除:
削除: Ⅰ
削除: Ⅲ
削除: Ⅱ
削除: Ⅲ
削除: Ⅱ
削除: Ⅰ
削除: 5
削除: 6

第３章 ふくしまの基本方向

１ 政策分野別の重点施策

―略―

２ 地域別の基本方向

(1) 地域別の地域づくりにあたって

本県は全国第３位の広大な県土に、多様な気候風土、伝統文化、歴史が息づいており、それぞれの地域で地域の特性を生かした地域づくりが行われています。

人口減少・超高齢社会の本格的な到来、経済のグローバル化の進展など社会情勢が急激に変化する中、そうした時代潮流の変化やそこから生じる課題に的確に対応できる地域づくりが必要です。

また、地方分権型社会においては、それぞれの地域が自ら考え、自ら実行し、主体的に地域づくりを進めることが求められています。

持続可能で活力ある地域社会をつくるためには、行政だけではなく、地域住民、企業、各種団体などあらゆる主体が、それぞれに果たすべき役割を認識し、連携・協力していくことが必要です。

さらに、県民一人ひとりが住んでいる地域のすばらしい点を再認識することで、地域に対する自信、誇り、そして愛情につながっていきます。

そして、地域の持つ魅力を誇りと愛情をもって磨き上げ、さまざまな地域が輝くことが、いきいきと活力にあふれた県づくりにつながっていくと考えられます。

(2) 個性ある七つの生活圏に基づいた地域づくり

本県では、地理的な条件や歴史的・文化的に関連の強い、一定のまとまりを持ち、日常生活の面でも相互依存関係が深く一体性が高い地域を１つの生活圏ととらえています。今後、交通体系、情報通信基盤の整備などにより県民の生活圏はますます広域化、重層化することが想定され、これにより生活圏の範囲が変化することも考えられるものの、当面は、以下の七つの生活圏の特徴を生かした地域づくりを進めます。

県北地域

高い工業集積を有するとともに、行政、教育・文化、商業、金融、医療などの高次都市機能の集積があり、本県の政治・経済・文化の中心的役割を担っています。

―略―

第４章　政策分野別の重点施策

１　重点施策の推進によってめざす５年後の姿

―略―

２　政策分野別の重点施策

―略―

(3) 文化やスポーツなどによる活躍の場づくり

子どもから高齢者まであらゆる人が身近に文化・スポーツ活動に触れ親しむことができるようにし、これらの活動を通じた活躍できる場づくりを進めるとともに、地域の一体感を高めます。

①　文化・スポーツの振興による活躍できる場づくり

ⅰ　県民の文化活動を振興し、日ごろの文化活動の成果の発表の場の充実を図るとともに、トップレベルの芸術・文化に身近に触れ親しむ機会の充実を図ります。

ⅱ　さまざまな文化資源を活用した地域活性化の取組みの促進などにより、地域の一体感や誇りの醸成を図ります。

ⅲ　文化財の保護を進めるとともに、伝統芸能など、地域に伝わる文化の継承を支援します。

ⅳ　総合型地域スポーツクラブの支援など、身近にスポーツに触れ親しむことのできる場の整備に努めます。

ⅴ　優秀な指導者の養成・確保・活用など指導環境の充実により、優れた競技者の育成を図ります。

ⅵ　各種スポーツ団体の活動を支援するとともに、ふくしまの「顔」となりうるシンボルスポーツやシンボルスポーツチームの創出に取り組むほか、恵まれた自然環境を生かして、スキーなどのウィンター・スポーツの振興を図ります。

ⅶ　文化団体やスポーツチームを「応援する文化」をはぐくむことにより、地域の一体感や誇りの醸成を進めます。

②　県民の意欲に応える生涯学習の環境づくり

ⅰ　県民のライフステージに応じた多様な生涯学習に関するニーズに応えられるよう、生涯学習の情報ネットワークや学習環境・利便性の向上、発表の機会の拡充などにより、県民の自己実現の支援に努めます。

ⅱ　多様な生涯学習活動へのニーズに応えられるよう、指導者の養成や資質の向上を進めます。

ⅲ　アクアマリンふくしまやまほろんなど県有の生涯学習施設の学習機能や利便性の向上を推進します。

削除: 5

削除: 自己実現

削除: 大人、

削除: 自己実現の

削除: を通じた自己実現の支援